

JAひろお通信



7

2013年 No.329
平成 25 年 7 月



第14回広尾町家畜祭 2
第44回十勝ブラックアンドホワイトショウ... 3
2013北海道ブラックアンドホワイトショウ... 4
町営牧場入牧行われる
平成25年度中古遊休農機・自動車展示即売会... 5
広尾高校生インターンシップ
JAひろお女性部視察研修行われる 6

JAひろお女性部すみれ会研修旅行行われる
ふれあい農園オープンしました 7
つつじまつりで牛乳PR！
農業用廃プラスチック類回収作業行われる
農作業事故防止に努めましょう！
理事会 8
表紙インタビュー・占い 9
背表紙 10

第44回 十勝ブラックアンドホワイトショウ



5月12日、十勝ブラックアンドホワイトショウが、十勝農協連家畜共進会場（音更町）において審査員に中標津町の酪農家、二瓶義則氏を招き行なわれました。

本町からは、cow with a mission、斉藤美富牧場、広瀬康史牧場、山本勝己牧場、佐藤孝一牧場、久保進牧場の6戸から出品があり、佐藤孝一牧場のKCF BB アツトウツド スリツク号が第4部未経産ミドルクラスで1位となり、チャンピオン決定戦においてジュニアチャンピオンを獲得しました。また、団体戦において広尾町が4位に入賞致しました。

なお、出品牛の成績は次の通りです。

十勝ブラックアンドホワイトショウの主な成績

クラス	順位	名 号	出品者
育成シニア	2位	ドラマチック スカイツリー	佐藤 孝一牧場
	15位	アーウィンデール アヤ グレイス リリー	広瀬 康史牧場
未経産ジュニア	3位	TMF レナーグリーン GW ファステイ デブラ ET	cow with a mission
	8位	ウイナーメイン アーネスト J ブラックス	山本 勝己牧場
未経産ミドル	18位	ラヴリッチ パイオニア ウインドブルック クロエ	斉藤 美富牧場
	1位	KCF BB アツトウツド スリツク	佐藤 孝一牧場
未経産シニア	4位	レデイスマナー G キャンデイス ティアラ ET	佐藤 孝一牧場
	1位	TMF セプテニー チーズ アトウツド フォーゼ ET	佐藤 孝一牧場
シニア2歳	2位	キューバ テンプター スクリーチ	久保 進牧場
	10位	ウイナーメイン OK エルムクロフト ステイ	山本 勝己牧場



家畜祭



【好天に恵まれ開催】

6月6日、第14回広尾町家畜祭がJAひろお常設家畜品評会場で開催されました。家畜祭に先立ち畜魂慰霊祭が、農業者をはじめ各関係機関の皆様に参加いただき執り行われました。今回の出品頭数は乳牛29頭、肉牛17頭の出品があり、乳牛の部は、(株)ジェネティクス北海道の藤田功氏、和牛の部は、十勝農協連の西部博寿氏が審査を担当され、十勝農業改良普及センターの山本有美さんがデーリクイーンとして華を添えていただきました。

また、第十部のジュニアショウクラスでは4名の小さな子供たちが大人とともに元気良く牛をリードし、観客の注目を集めていました。

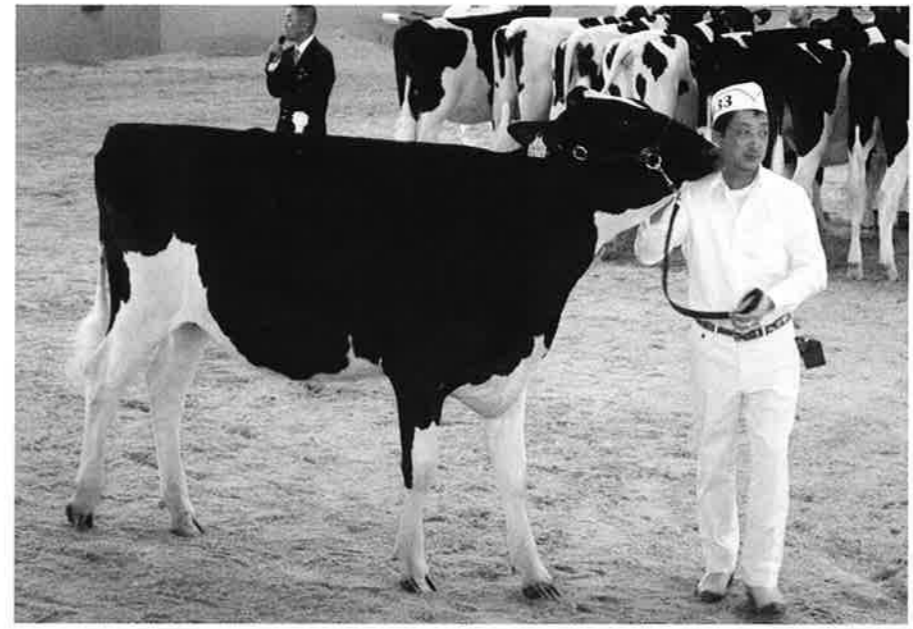
尚、各部の最高位・準最高位入賞牛は次の通りです。

「乳用牛の部」			
未経産の部			
最高位	KCF BB アツトウツド スリツク 号	紋 別	佐藤 孝一牧場
準最高位	TMF アツト ファレン エンブレイズ ET 号	紋 別	佐藤 孝一牧場
経産の部			
最高位	キューバ ボルトン マスコット 号	香 福	久保 進牧場
準最高位	VA ドリーム ジェスロ 号	東豊似	川崎 正幸牧場
「和牛の部」			
最高位	はつかね 号	楽 古	佐藤 哲也牧場
準最高位	まゆみ 号	楽 古	佐藤 哲也牧場

広尾町 第14回

2013 北海道ブラックアンドホワイトショウ

5月25日～26日、北海道ブラックアンドホワイトショウが、北海道ホルスタイン共進会場(安平町)において審査員に荒木敏彦氏(株)TOMMY HILL INTERNATIONAL(取締役社長)を招き行なわれました。
本町からは、山本勝己牧場、佐藤孝一牧場の2戸から出品があり、佐藤孝一牧場のKCF BB アツトウッド スリツク号が第4部未経産ミドルクラスで1位を獲得しました。
なお、出品牛の成績は次の通りです。



北海道ブラックアンドホワイトショウの主な成績

クラス	順位	名 号	出品者
育成シニア	3位	ドラマチック スカイツリー	佐藤 孝一牧場
未経産ジュニア	6位	ウイナーマイン アーネスト J ブラックス	山本 勝己牧場
未経産ミドル	1位	KCF BB アツトウッド スリツク	佐藤 孝一牧場
	6位	レデスマナー G キャンデイス ティアラ ET	佐藤 孝一牧場
未経産シニア	2位	TMF セプテニー チーズ アトウッド フォーゼ ET	佐藤 孝一牧場

町営牧場入牧行われる

5月18日・20日・28日の3日間にかけて、東豊似・オソウシの各牧場で入牧が行われました。
今年度は日照不足による低温の影響で牧草の生育状況の遅れにより、入牧時期が例年よりも1週間程遅れました。
昨年よりも若干少ない561頭(オソウシ194頭、東豊似367頭)の入牧となり、輸送トラックから降ろされた牛たちは牛体を消毒した後、広大な草地を気持ち良さそうに走り出しました。
入牧された牛たちは10月下旬まで放牧され、預託された農家の元へ帰る予定です。



平成25年度

中古遊休農機・自動車展示即売会開催



6月7日～8日の2日間、中古遊休農機・自動車展示即売会がホクレン十勝家畜市場で開催されました。

会場にはトラクターやプラウ、移植機などの農機具が約350台、中古自動車が約400台や各種部品などが陳列され、天候に恵まれたこともあって管内外から農業者や関係者など約8000人が来場し、それぞれお目当ての農機などを買い求めています。

期間中は農機具201台、中古自動車64台等の成約がありました。

広尾高校生インターンシップ

6月17日～19日の3日間、広尾高校2年生によるインターンシップが行われました。
このインターンシップは、生徒が町内の事業所などで体験学習を行うことにより職業に対する理解を深め、働くことの意義を主体的に学ぶことを目的として行われています。
今回は、内潟雄亮さんと佐藤祐輔くんが体験学習を行いました。



体験学習は、3日間にわたって行われ、金融共済課・総務課の伝票処理や営農販売課での野菜の処理などさまざまな体験学習を行いました。
インターンシップを終え「いろいろな経験ができて良かった。今回のインターンシップで学んだことを活かし、今後役立てていきたい」と話していました。

農業用廃プラスチック類回収される



6月3日～4日の2日間、本年度1回目の農業用廃プラスチック類の回収が行われ、集積場に80戸より約97トンが回収されました。

農業用廃プラスチック類の処理にあたっては、リサイクルによる処理が基本であり、回収された廃プラスチック類もリサイクル処理により、固形燃料等の再生品に生まれ替わっています。

廃プラスチック類の適正処理は使用者の義務であり、所有地への埋め立てや野焼き、山林・河川への不法投棄は法律で禁止されています。

今後も適正処理の徹底について宜しくお願いします。

ふれあい農園オープンしました



5月1日より『ひろお町民ふれあい農園』がオープンしました。

この事業は中山間地域直接支払交付金事業の集団取組活動の一環として、農作物を育てることの楽しさ・喜びを味わってもらおうと、毎年5月に開設しています。

今年度は、36区画を22名の方が利用され、思い思いの作物を育てながら、収穫を楽しみに、水やりや雑草退治など日々愛情を注いでいます。また、農園内の畑には、例年同様緑肥用作物としてひまわりを蒔き、今年も夏の日差しを浴びて育ったひまわりが園内を彩る予定です。

農作業事故防止に努めましょう!

1. 農道等を通行するときの注意点
 - ・急がず、あせらずに運転しましょう。
 - ・路上では交通規則を守り、安全運転に努めましょう。
 - ・後方の反射材の泥を取り除き、追突防止に注意しましょう。
 - ・見通しの良い交差点ほど、「しっかり止まって、はっきり確認」を行きましょう。
 - ・農道など狭い道路は、路肩に注意しましょう。
 - ・作業機やトレーラーに人を乗せて運んではいけません。
2. 農業機械等の操作に関する注意点
 - ・農業機械等の点検や整備のときはエンジンを停止した状態でいきましょう。
 - ・圃場出入り口の傾斜方向に対して平行に進入しましょう。
 - ・異音の発生など機械器具の異常を感じたら、無理に操作せず、安全を確認しましょう。
3. 農作業中の注意点
 - ・作業に適した服装と保護具の着用で安全作業に努めましょう。
 - ・一人作業の場合は、メモを残すなど、どこで作業をしているか家族にわかるようにしましょう。
 - ・作業を始めるときは、周囲に人がいないことを確認しましょう。
 - ・適度な休憩をとり、無理のない作業をしましょう。
4. 農業用車両に関する注意事項
 - ・整備不良がないか点検しましょう。
 - ・車検の期間が切れていないか確認しましょう。
 - ・自賠責保険や任意保険に加入されているか確認しましょう。

つつじまつりで牛乳PR!



6月2日に行われた広尾つつじまつりの会場で牛乳の消費拡大キャンペーンを行いました。

この取組は牛乳の消費拡大を目的に毎年実施しており、酪農部会にも協力をいただき、牛乳・コーヒー牛乳200ml パックを先着600名に無料で配りました。

会場には地元産の山海の幸や美味しい食べ物などを販売する多くの店が並び、JA女性部の皆さんをはじめ、町内各団体の女性部が協力して作った地元産トキシラスを使用した「千人鍋」も振る舞われ、町内外から多くの方が訪れ、用意していた600個の牛乳は1時間ほどでなくなりました。

JAひろお女性部

視察研修行われる



5月28日～29日の2日間、女性部の視察研修旅行が行われました。1日目は恵庭のえこりん村といわさきちひろ展が開催されている北海道立近代美術館を訪れました。えこ

りん村では羊毛クラフト体験で可愛いアルパカを作り、一粒の種から一年間で1万7千個のトマトがたわわに実るといふ不思議な「とまとの木」を観てきました。ちひろ展では絵本やカレンダーなどでよく目に

にする、ぼかしを生かした独特の水彩表現によるあどけない子供の絵の他に、初期のデッサンや原画などを鑑賞しました。夜はホテル近くの豆腐と旬菜料理のお店で美味しい料理とゲームを楽しみ、大いに盛り上がりました。2日目は札幌ファクトリーでショッピングを楽しみ、沢山のお土産を手に帰路につきました。バスでの移動が長い研修になりましたが、ゲームやおしゃべりで楽しく時間を過ごし有意義な研修旅行になりました。

JAひろお女性部すみれ会

研修旅行行われる



6月10日～12日の3日間、すみれ会の研修旅行で十勝川温泉を訪れました。ホテルではゆつくり温泉に浸

かりカラオケを楽しんで日頃の疲れを癒しました。夜の宴会では美味しい料理でお腹一杯にした後、ビンゴゲームとカラオケ

を楽しみました。最終日は、スイートピアガーデンと帯広市内のデパートで買い物を楽しみ帰路につきました。すみれ会では今後も親睦会や観劇温泉旅行などを企画していきますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

